

飛騨市育英基金貸付申請書

本 人	ふりがな 氏名		性別	※ 男 女	生年月日	(満 歳) 平成 年 月 日生		
	現住所	(〒 -) (電話番号)						
	学 校	※ 国立・公立・私立		入学 (編入) 年月		平成 年 月		
		学校 学部 ※ 科 学科						
		修業年限	年 月		卒業予定	平成 年 月		
住 所								
貸 付	申請月額	月額 円		申請期間	平成 年 月から 平成 年 月まで			
保 護 者 等	ふりがな 氏名		性別	※ 男 女	生年月日	(満 歳) 平成 年 月 日生		
	現住所	(〒 -) (電話番号)						
	本人との続柄		勤 務 先					
家 族 及 び 所 得 の 状 況	就学者を除く家族	氏 名	※同居・別居の別	本人との続柄	年 齢	職 業	年間給与収入額 (A)	
			同居・別居		歳		円	
			同居・別居		歳		円	
	給与所得以外の所得	所得の種類		年間所得額 (B)		年間所得額合計 (A+B)		
				円		円		
				円				
	就学者	氏 名	続 柄	学 校 名		通学の別		
			※ 国公立・私立 (学年)		※ 自 宅 自宅外			
			※ 国公立・私立 (学年)		※ 自 宅 自宅外			
			※ 国公立・私立 (学年)		※ 自 宅 自宅外			

必要とする理由	(育英基金の貸付けを希望するに至った心情及び家庭事情等を具体的に記入してください。)	
本人の履歴	(学歴を記入してください。) 平成 年 月 中学校卒業 平成 年 月 卒業 (在学中に休学及び停学があった場合は、記入してください) 平成 年 月～平成 年 月 ※休学・停学 (理由)	(その他資格取得等特記事項があれば記入してください。)

上記のとおり飛騨市育英基金の貸付けを受けたいので、連帯保証人2人と連署し、飛騨市育英基金運用規則第9条の規定により申請します。

なお、この申請書の申請者及び連帯保証人2人は、飛騨市教育委員会がこの申請内容を審査するに当たり、収入情報及び住民情報等の確認をすることについて同意します。

平成 年 月 日

飛騨市長 あて

申請者(本人)氏 名 ㊟

私は、上記申請者が飛騨市育英基金の貸付生となった場合には、その連帯保証人として飛騨市育英基金の貸付け及び償還について、申請者本人と連帯してその責任を負います。

連 帯 保 証 人 氏 名 ㊟

住 所

電話番号

生年月日

申請者との続柄

連 帯 保 証 人 氏 名 ㊟

住 所

電話番号

生年月日

申請者との続柄

《記入上の注意》

- 1 申請書の内容は、4月1日現在の状況を記入してください。
- 2 申請書の※印の欄は、該当するものを○で囲んでください。
- 3 連帯保証人は、独立の生計を営む成年者の方(申請者と生計を共にしていない方)とし、申請者が未成年者である場合は、連帯保証人のうち1人は、申請者の親権者又は後见人(以下「親権者等」という。)としてください。
- 4 「家族及び所得の状況」欄は、同居、別居にかかわらず同一生計で生活する方全員について記入してください。また、所得については、親権者等とその配偶者の方について記入するものとし、前年の源泉徴収票及び所得税の確定申告書若しくは市県民税の申告書の写しを添付してください。
- 5 その他の添付書類について
育英基金貸付生推薦調書、進学する前に在学した学校の成績証明書、進学先の学校の在学証明書又は入学証明書、世帯全員の住民票、親権者等とその配偶者の前々年度の所得証明書